

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

安全上の注意

1. 火気の近くで使用しないで下さい。
2. 作業場所はきれいにして下さい。
乱雑な場所や作業台は、ケガの原因となります。
3. 作業場所の環境に注意して下さい。
環境温度が0℃～40℃をこえるところで使用しないで下さい。可燃性の液体やガスのあるところで使用しないで下さい。本体を雨にさらさないで下さい。
4. 子供を近づけないで下さい。
作業場に入った人が、機械に触らないようにして下さい。入ってきた人が決して作業場所に近づかないようにして下さい。
5. きちんと保管して下さい。
機械を使わない時は、乾いた場所、また、子供が近づかないように高い所、鍵のかかる場所に保管して下さい。また、ホコリがかからないように保管して下さい。直射日光を避け、40℃以上になる場所に保管しないで下さい。
必ずスイッチが“STOP”になっていることを確認して下さい。
6. 無理な使用はしないで下さい。
機械は意図された能力の範囲内で使用して下さい。
7. 作業に適した服装で作業を行って下さい。
だぶついた服や、宝石類を身につけないで下さい。作業する際には、手袋をつけて下さい。
8. 無理な姿勢で作業しないで下さい。
作業する場合には、いつも適切な足場とバランスを確保して下さい。
9. いつも緊張して使用して下さい。
自分がどういう作業を行っているか、はっきりと見極めて下さい。また、平常心で使用して下さい。疲れている時には使用しないで下さい。
10. 作業中は機械を目の届く範囲において下さい。
長時間作業を中断する時は、必ずスイッチを切って下さい。きちんとスタンドに立てられているか時々確認して下さい。
11. こわれた部品等がないかチェックして下さい。
使用する前にこわれた部品がないか十分にチェックし、意図された機能通りに動くかどうかチェックして下さい。
もし、ハウジングなどの部品がこわれていれば、正規の販売店にご相談下さい。
12. 部品の交換
部品を交換する際には、決められた交換用部品を使用して下さい。

使用上の注意

1. 置く場所には、スタンドを使用して本体を支え、ノズルが斜め下を向くようにして下さい。ノズルを上に向けたり、横倒しの状態にしておきますと、グルーが逆流し、故障の原因となります。
2. ノズル付近は高温になりますので触らないで下さい。また、解けたグルーも高温です。ご注意ください。
3. グルーの吐出を行わない時は必ず“WAITING”ポジションにして下さい。また、長時間グルーの吐出を行わない場合はスイッチを切して下さい。
4. スイッチを“STOP”の位置に戻しても少しの間ガスが出ます。使用後は、スイッチを“STOP”の位置にし、ガスが吐出されなくなることを確認して下さい。
5. 収納の際は、必ず本体を十分に冷まし、ノズル部分が冷えたことを確認してから収納して下さい。また、ノズル部分が冷えないうちに本体を横にしないで下さい。
6. 本体は、部品交換などの必要時以外は開かないで下さい。
7. 3回以内の操作で着火しない場合は、本体を軽く2～3回振ってから再操作して下さい。
8. 接着面の油、汚れ、サビなどは、あらかじめきれいに取り除いて下さい。
9. 紫外線・ストーブなどで、温度の高くなる恐れのある場所への接着は避けて下さい。
10. 濡れている場所や、水がしみ込みやすい場所(材質)への接着は避けて下さい。
11. ガラス・陶器・金属など、冷えているものを接着する場合は、あらかじめ接着面を暖めて下さい。
12. 材質によって接着強度が異なりますので、作業する前に、サンプルで接着強度をあらかじめ確かめて下さい。
13. 挿入したグルーは、絶対に引き抜かないで下さい。グルーの種類を替える際には、溶けたグルーを使い切して下さい。
14. グルーは必ず直径1.2mmのホットメルトグルースティックを使用し、決してチューブ入りや、液体接着剤を使用しないで下さい。
15. ノズルには、タレ防止機構がついていますが、溶けたグルーがノズル先端部より流出する場合がありますので、置き場所にご注意下さい。
16. 使用ガスは、高純度(含有率98%)以上のブタンガスを使用して下さい。

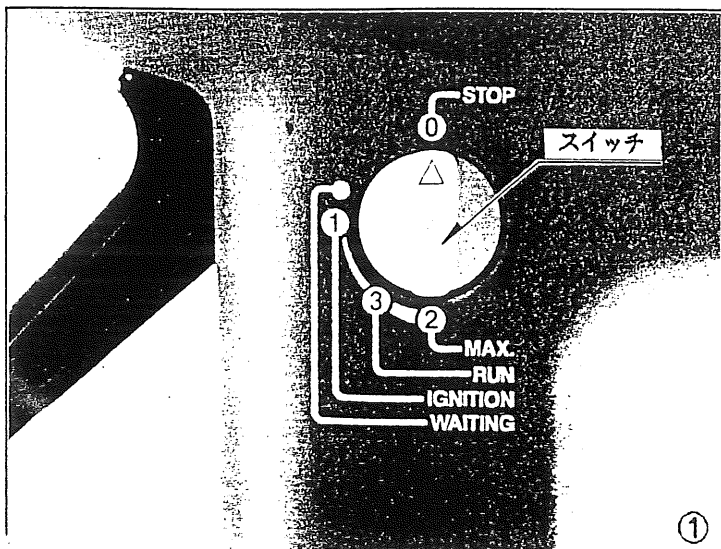
(注) 使用中に、吐出ガスの音の変化がありますが、問題はありません。

仕様

使用グルー径	1.2±0.3mm
グルー溶融温度	220℃±10℃
消費ガス量	約7g/h
ガスタンク容量	約12g
始動方法	圧電着火方式
重量	370g
付属品	グルー 12-087 4本

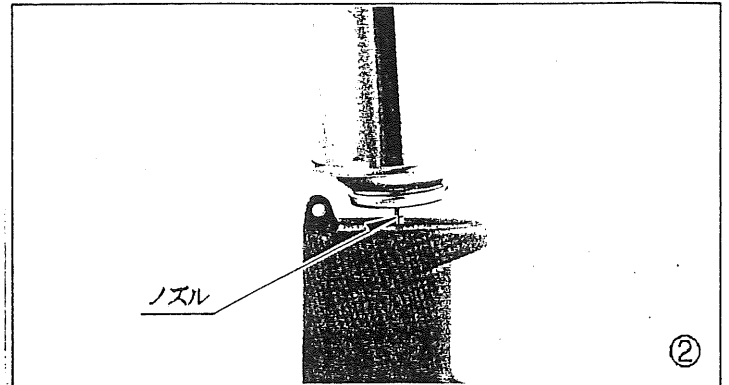
用途

木、紙、布、皮、プラスチック、ガラス、陶器、石、コンクリート、金属などの接着 (グルーの種類により、各材質へ接着強度は異なります。)



燃料ガスの補給方法

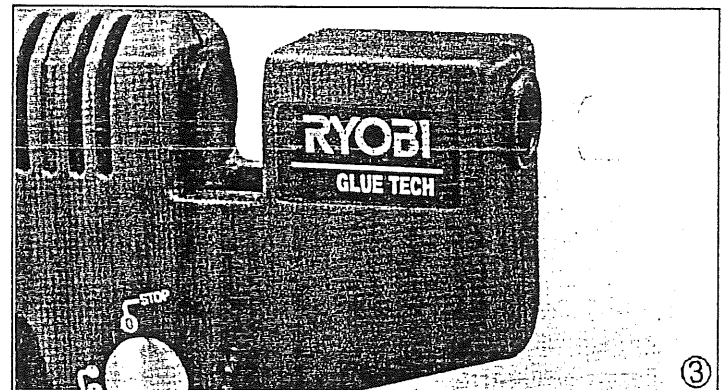
1. ガスを注入する前にスイッチが“STOP”の位置にあることを確認して下さい。(写真①)
2. ガスを注入して下さい。この時、決して、ライターやタバコ等の火元に近い場所でのガスの注入は行わないで下さい。注入の際には、本体をしっかりと固定した上で、ボンベのノズルを下向きにして垂直にあてて行って下さい。(写真②)



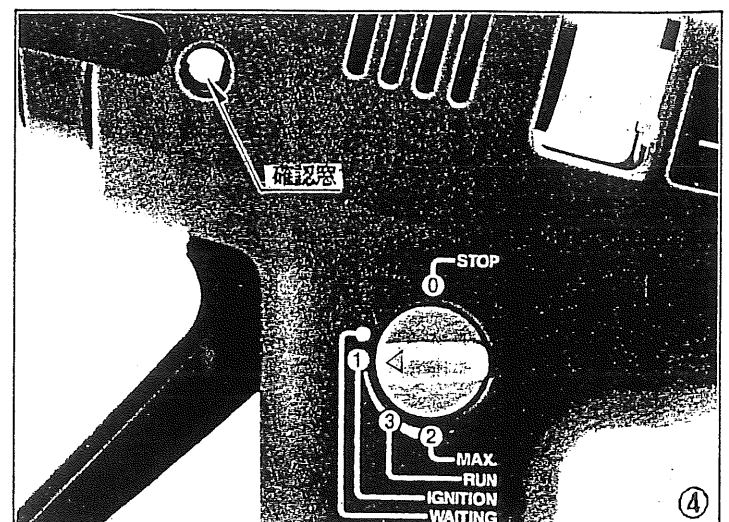
3. 本体のバルブの穴から、液化ガスがあふれるようになれば、注入は終了です。この状態から追加注入は行わないで下さい。注入は15～30秒程度で終わります。注入する時に、もれたガスが周囲に残っていることがありますので、2～3回軽く本体を振って下さい。

始動方法

1. グルーを挿入口より、止まるまで押し込んで下さい。(写真③)



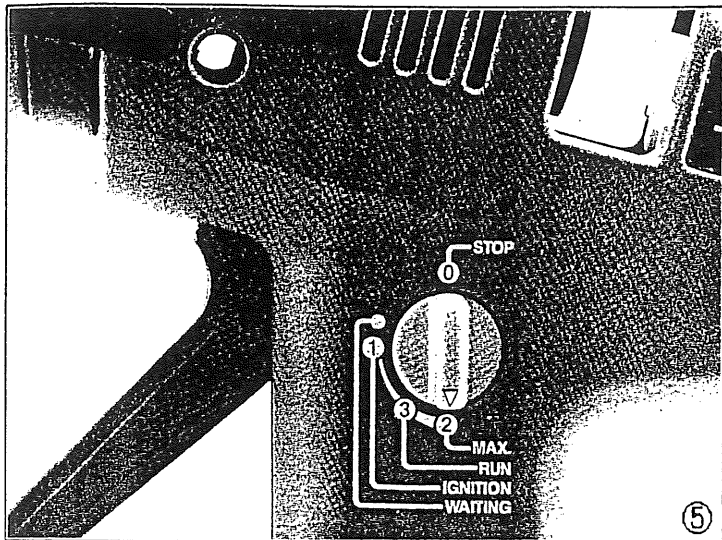
2. スイッチを①“IGNITION”までゆっくりと回して下さい。点火後、ノズルより火炎が発生しているかどうかを、確認窓から確認して下さい。(写真④) 通常1～3回程度の操作で着火しますが、着火しない場合は、スイッチを“STOP”に戻し、本体を2～3回振った上で再度操作して下さい。尚、触媒が赤くなれば、火炎が発生していなくても触媒燃焼は始まっています。次のステップに進んで下さい



3. 着火が確認できたら、スイッチを②“MAX”まで回して下さい。

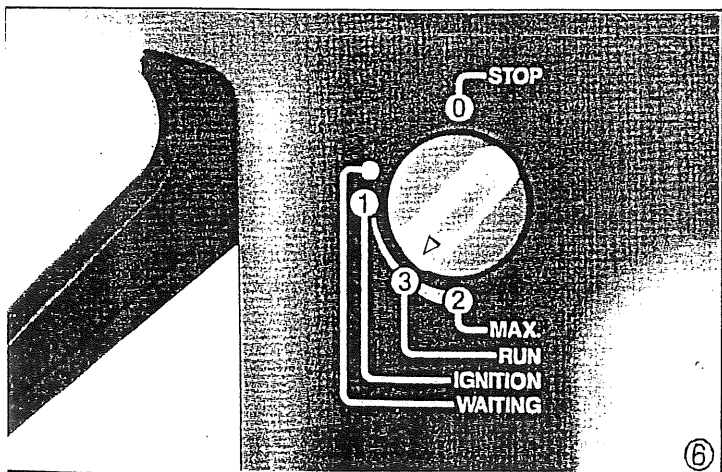
(写真⑤)

この過程で、火炎は消火され、触媒反応による燃焼が始まり、触媒は赤熱してきます。確認窓から触媒が赤熱してきたことを確認して下さい。火炎が消えない場合は、本体を2~3回軽く振って下さい。触媒の赤熱を確認しにくい場合は、本体下部の排気口に手をかざし、熱気を感じて下さい。燃焼していれば、5~7秒で熱気を感じます。



⑤

5~7分経過すると、接着が可能となります。(写真⑥)
スイッチを③“RUN”に戻し、接着操作を行って下さい。

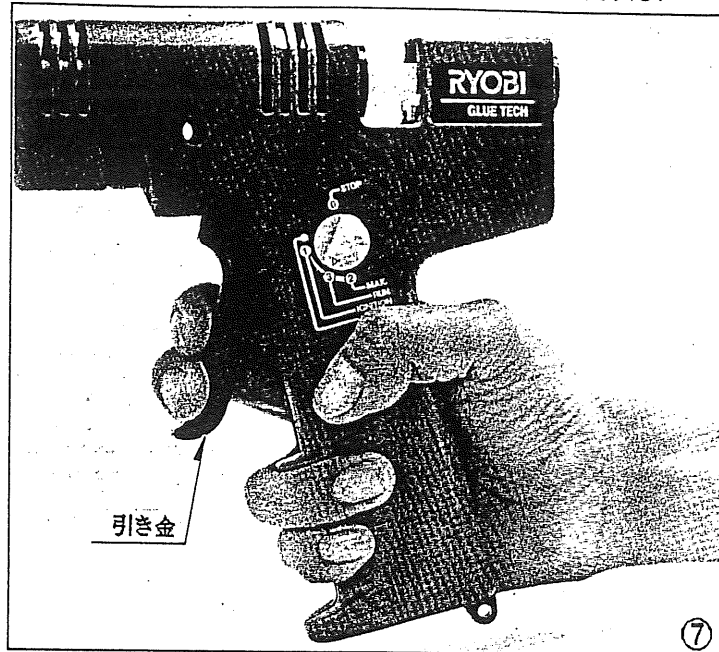


⑥

注) 短時間停止後に、再度点火作業を行う場合、火炎の発生しない時があります。本体に余熱が残っている場合は、一旦、スイッチを“MAX”まで回し、排気口に手をかざして見て下さい。

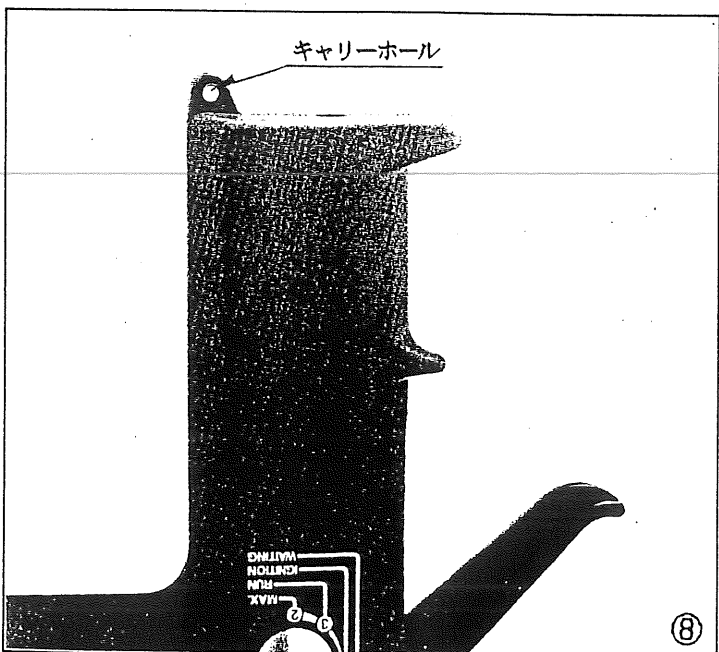
作業方法

1. 引き金を引いて、グルーを前送りして下さい。
吐出量の調整は、引き金を引く力で加減して下さい。(写真⑦)



⑦

2. 貼り合わせは、グルーを吐出した後、速やかに行って下さい。グルーが冷えたら、接着完了です。冷えた被接着物、特に、ガラス・陶器・金属のようなものを接着する際には、ドライヤー等であらかじめ暖めて下さい。
3. 連続して作業を行う場合、また、もっと多くのグルーの吐出量が必要な場合には“MAX”ポジションで使用して下さい。
(注) グルーの吐出を行わないときは、必ずスイッチを“WAITING”にして下さい。
“RUN”ポジションにすれば、1~2分で再吐出が行えます。ガスの節約に役立ちます。
長時間グルーの吐出を行わないときは、スイッチを切って下さい。(スイッチノブを“STOP”ポジションにします。)
4. キャリーホールには、ひものようなものを取り付けて使用して下さい。どこに吊り下げる場合でも、本体が十分冷めてからつり下げて下さい。特に、腰につり下げるなど、本体が体に接触する恐れのあるときは、十分に注意して下さい。(写真⑧)



⑧

● リョービ販売株式会社 営業所一覧

- 東京本社 ☎101 東京都千代田区外神田3-15-1 ☎(03) 257-1600(大代) ファクシミリ (03)257-1617
- 本 社 ☎464 名古屋市千種区春岡通り7-49 ☎(052)761-5111(大代) ファクシミリ (052)762-9421

- 北海道営業部 ☎003 札幌市白石区東札幌二条2丁目3番17号 ☎(011)841-9241 ファクシミリ (011)812-3752
- 旭川営業所☎(0166)32-8561 ●札幌営業所☎(011)812-3751 ●函館営業所☎(0138)41-1100

- 東北営業部 ☎983 仙台市若林区卸町東3丁目1番1号 ☎(022)288-8061 ファクシミリ (022)288-0590
- 青森営業所☎(0177)81-2777 ●秋田営業所☎(0188)63-4177 ●山形営業所☎(0236)42-9552
- 郡山営業所☎(0249)59-2670 ●仙台営業所☎(022)288-8061

- 東日本営業部 ☎101 東京都千代田区外神田3-15-1 ☎(03) 257-1606 ファクシミリ (03) 257-1607
- 前橋営業所☎(0272)54-0022 ●宇都宮営業所☎(0286)24-6862 ●太田営業所☎(0276)46-8716
- 埼玉営業所☎(048)624-4605 ●千葉営業所☎(0472)32-4311 ●東京神田営業所☎(03) 255-2905
- 柏営業所☎(0471)76-3671 ●国立営業所☎(0425)74-8131 ●東部H.I.営業所☎(048)622-3177
- 千葉H.I.営業所☎(0471)76-3681 ●茨城営業所☎(02992)4-2631 ●東京北営業所☎(03) 927-5571
- 西多摩営業所☎(0426)51-9611 ●横浜営業所☎(045)921-5252 ●神奈川H.I.営業所☎(0462)48-6720
- 厚木営業所☎(0462)48-6724

- 東海営業部 ☎485 小牧市大字小木字塚塚2797-1番地 ☎(0568)75-6761 ファクシミリ (0568)75-7607
- 岐阜営業所☎(0582)71-5538 ●松阪営業所☎(0598)51-9022 ●名古屋営業所☎(052)762-0924
- 静岡営業所☎(0542)46-6907 ●沼津営業所☎(0559)63-0329 ●三河営業所☎(0564)25-2381
- 四日市営業所☎(0593)31-3426 ●浜松営業所☎(0534)41-3360 ●小牧営業所☎(0568)75-6781

- 北信越営業部 ☎920-03 金沢市畷田西2丁目155番地 ☎(0762)68-8320 ファクシミリ (0762)67-5292
- 長岡営業所☎(0258)32-0856 ●富山営業所☎(0764)22-1920 ●福井営業所☎(0776)21-4037
- 新潟営業所☎(025)275-3321 ●松本営業所☎(0263)26-8699 ●長野営業所☎(0262)44-3595
- 金沢営業所☎(0762)68-7516

- 関西営業部 ☎569 高槻市今城町24番12号 ☎(0726)81-3711 ファクシミリ (0726)81-3773
- 福知山営業所☎(0773)27-0533 ●和歌山営業所☎(0734)72-8074 ●姫路営業所☎(0792)88-0755
- 京都営業所☎(075)311-8336 ●滋賀営業所☎(0748)36-7846 ●西部H.I.営業所☎(0726)81-3771
- 東大阪営業所☎(06) 912-7731 ●大阪営業所☎(0726)81-3661 ●奈良営業所☎(07436)4-2721
- 堺営業所☎(0722)70-1556

- 中国営業部 ☎736 広島市安芸区松越南3丁目7-29 ☎(082)823-0310 ファクシミリ (082)823-4180
- 米子営業所☎(0859)29-1051 ●岡山営業所☎(0862)41-2581 ●広島東営業所☎(082)823-8031
- 福山営業所☎(0849)43-5656 ●広島営業所☎(082)292-4371 ●防府営業所☎(0835)22-6448
- 広島H.I.営業所☎(082)823-8031 ●鳥取営業所☎(0857)22-1071 ●岡山H.I.営業所☎(0862)45-2903

- 四国営業部 ☎791-11 松山市井門町54-10 ☎(0899)56-3330 ファクシミリ (0899)57-0986
- 高松営業所☎(0878)86-1299 ●徳島営業所☎(0886)25-9770 ●松山営業所☎(0899)56-3330
- 高知営業所☎(0888)66-2628

- 九州営業部 ☎816 福岡市外粕屋町柚須107-1 ☎(092)623-5008 ファクシミリ (092)623-5623
- 福岡営業所☎(092)623-5010 ●久留米営業所☎(0942)44-1615 ●佐賀営業所☎(0952)26-5656
- 熊本営業所☎(096)365-7311 ●鹿児島営業所☎(0992)54-5743 ●長崎営業所☎(0958)39-5466
- 北九州営業所☎(093)561-7206 ●沖縄営業所☎(0988)62-0183 ●宮崎営業所☎(0985)24-1070

(1989年6月現在)

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上
 ご不明の点があった場合には、お買い求め
 の販売店または、全国各地のリョービ電動
 工具販売店、リョービ販売各営業所にお問
 い合わせください。

発売元



リョービ販売株式会社

RYOBI



リョービ株式会社

RYOBI